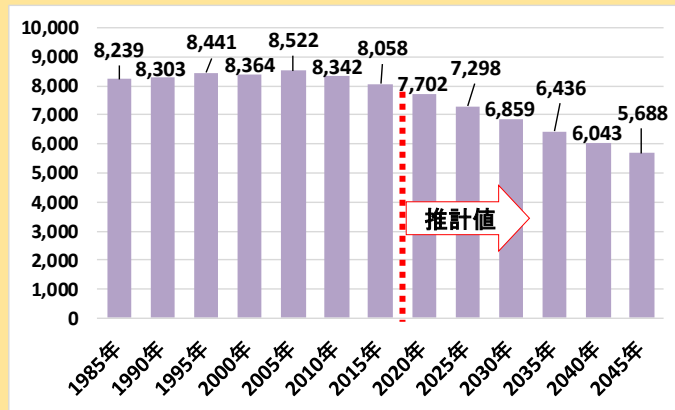


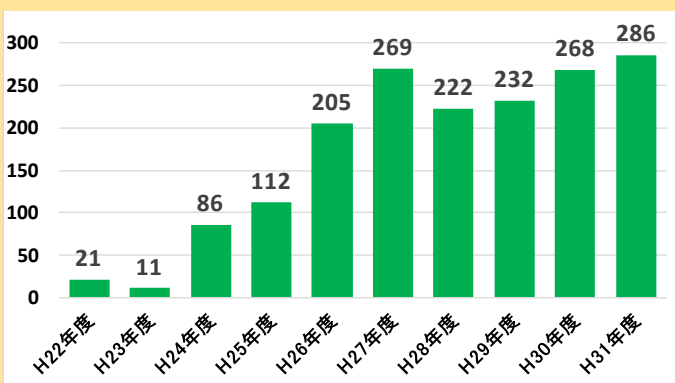
データでみる芥見地区

■地域の将来人口（人）



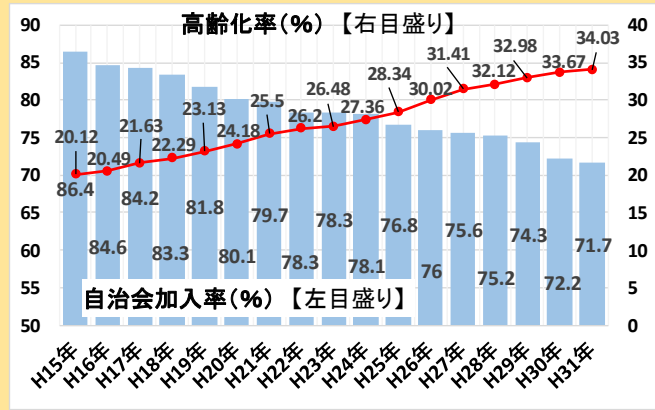
2015年までは国勢調査
2020年からは推計値（国立社会保障人口問題研究所の推計方法を準拠）

■安全講習受講者数の推移（人）



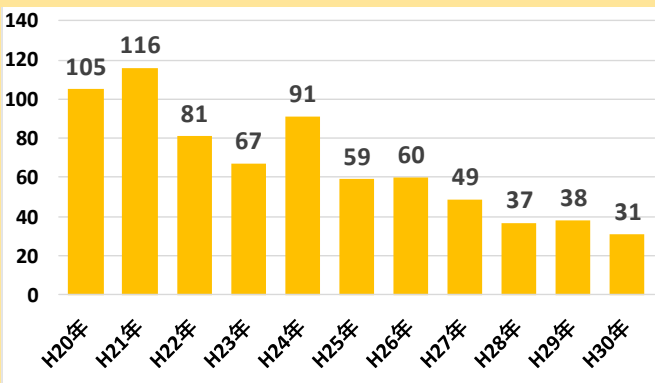
中警察署生活安全課の講習を受講（警察よりヒアリング）

■自治会の加入率(%)と高齢化率(%)



自治会加入率=加入世帯数(自治会より)/総世帯数(4月1日の住民基本台帳より)
高齢化率=65歳以上の人口/総人口(4月1日の住民基本台帳より)

■芥見地区の刑法犯罪認知件数の推移（件）



毎年1月1日から12月31日までの集計(件数は警察署より入手)

住民の意見（芥見地区まちづくりアンケート結果より：令和元年8/10～9/末 回答者371人/配布500人）

■問4（地域に住んで感じること）

※「どちらでもない」を除き、回答が多い方に分類した

「思う」が多い回答

- 7)自然が豊かである
- 6)病院や福祉施設がある
- 11)静かで日当たりが良い
- 9)事故や犯罪がなく安全
- 12)近所付き合いがいい

「思わない」が多い回答

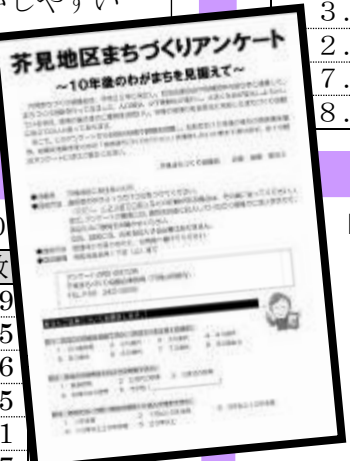
- 5)公共施設が充実している
- 2)公共交通機関が便利
- 4)通勤・通学がしやすい

■問17（優先して取り組むこと）ベスト10

設問	件数
1. 地域の防犯・交通安全活動	150
4. 高齢者への支援	124
6. 子育ての支援	121
2. 防災活動・災害時の対応	119
9. 空き家対策	87
3. 健康づくり	72
2. 住民同士の親睦・交流	68
7. 環境美化	67
8. ごみの減量・資源化	58

■問8（将来困ると思われること）ベスト10

設問	件数
4. 移動手段の確保	129
2. 自治会などのコミュニティ維持	85
1. 健康で自立した生活	66
10. 地域行事、イベント等の継続	55
11. 草刈りなどの共同作業の継続	51
9. 自宅の維持管理	47
6. 空き家の管理	47
3. 買い物	42
12. 家に跡取りがない	41
8. 医療（病院）の確保	26



■問18（10年後の地域の将来像）

- 多世代が住みやすいまち
- 交通弱者にやさしいまち
- 若者が住みたくなるまち
- 子育て世帯が安心できるまち
- やさしく、あたたかいまち
- 住みやすいまち
- カッコイイ、ステキ魅力あるまち
- あいさつ・交流のあるまち

芥見地域まちづくりビジョン（2020年2月作成）

芥見まちづくり協議会は、設立後10年が経過し、今では自治会をはじめ各種団体の連携のもと、20を超える活動を展開するまでになりました。しかし、少子高齢化の進行、自治会加入率の低下、担い手の不足など様々な問題を抱えており、これから先のまちづくりを考えることが必要となっています。

そこで、今年度、より多くの方のまちづくりに関する意見やアイデアを収集するために、アンケート、ワークショップ、パブリックコメントを行い、今後10年先を見据えた「芥見地域まちづくりビジョン」を策定しました。

今後とも、各種団体をはじめ、地域の皆様のご協力をお願いいたします。 まちづくり協議会会長 後藤東洋士

地域の現状（ワークショップ結果より：令和元年7月28日）

■生活環境

(1)生活インフラが整っている

- ・コンビニの運行
- ・156号バイパス事業及び藍川橋架け替え事業の着手
- ・市の施設が多い
- ・幼稚園が多い
- ・医療機関が割と多い
- ・比較的店舗がある(156号線沿)
- ・買い物がしやすい
- ・介護施設がある

(2)治安が良い

- ・青パトの活動が活発

(3)子育て環境が良い

- ・地域の教育力が高い
- ・子育てがしやすく、兄弟が多い

■自然環境・文化歴史

(1)自然が豊かで環境が良い

- ・山紫水明
- ・豊かな里山
- ・清流長良川がある
- ・ホテルが飛ぶ川がある
- ・山と川と田と畑がある
- ・ウグイスや、夜はフクロウが鳴く
- ・水が美味しい

(2)藍川橋からの眺めが良い

- ・桜の見どころが多くある

(3)社寺仏閣が多い



まちづくりワークショップの風景(R1.7/28)

■コミュニティ・行事

(1)コミュニティの活動が盛ん

- ・自治会活動が活発
- ・自治会活動がきちんと機能している
- ・イベントに協力的な団体ばかり
- ・村意識が強い

(2)行事・イベントが盛ん

- ・芥見フェスティバル、市民運動会が盛ん

(3)その他

- ・住民が真面目
- ・鍵っ子の増加
- ・老人二人家庭が多い
- ・未納の方がいない(中学校)
- ・古くからの地域と新しい団地の合体

地域が抱える課題（ワークショップ結果より：令和元年7月28日）

■生活環境

(1)市内へのアクセスが悪い

- ・公共交通機関が不便
- ・交通量が増加
- ・地域が広く車がないと移動困難
- (2)インフラが整っていない
- ・高等学校がない
- ・近場に仕事がない

(3)防犯

- ・子どもの見守り活動が十分でない

■自然環境

(1)特に団地などで空き家が 増加している

- (2)山などが荒れている
- (3)公園などが少ない
- ・大きな公園が少ない
- ・安心して遊べる公園、緑地がない
- ・子どもの遊び場が少ない
- ・グラウンドに鍵が掛けてあり、自由に使えない

■福祉・健康

(1)少子高齢化

- ・地域サロンやいきいきサロンのあり方
- ・助け合いネットのあり方
- ・独居老人の増加
- ・独居世帯の見守り
- ・若者が流出

(2)家庭

- ・家庭の教育力の欠如
- ・結婚しない人の増加
- ・働く女性が増えている
- ・女性にストレスが多いと子どもに悪影響

■コミュニティ、担い手など

(1)地域の関係性が希薄になってきている

- ・あいさつが減少
- ・電話など出してもらえず、連絡がとりづらい
- ・子どもとシニア世代の交流の場が少ない
- ・新住民と元々の人の考えの違いもある
- (2)担い手が不足
- ・消防水防の担い手不足
- ・人材を探すのが難しい(後継ぎが少ない)
- ・子どもが少ないのに神輿の数は変わらない
- ・コンビニサポーターの要否

(3)コミュニティの活動が少ない

- ・自治会への加入率が減少傾向
- ・自治会役員の作業が多い
- ・子ども会に加入しない世帯が増加傾向
- (4)町内活動に参加されない方が
ある
- ・地域ごとで各種行事への参加率に差がある
- ・行事への参加者が決まっている

まちづくりアンケートとワークショップの結果を踏まえ、
継続、見直し、廃止、新規の各事業を整理しました。

10年後の地域の将来像

芥見は全世代をつなぐ活動による 安全・安心なまちづくりを目指します！ (目標年次 2030年)

全世代をつなぐまちづくり
 ① んぜん・安心で、
 ② らしやすく
 ③ のしいまちを
 ④ んなの力で！！

	継続する活動 (口協力・支援する活動)	見直しする活動 + 廃止する活動	新規の活動
生活・安全部会	①青パトによる自主防犯・安全活動 (継続) ・活動目的：犯罪抑止力の向上と住民の安全意識向上 ・活動内容：毎日、下校時間と夜間の2回、青パト専用車両でパトロール □防災訓練 □通学路の安全点検	⑥芥見校区地域安全協議会による地区内を歩いて回る防犯活動 (見直し) ・活動目的：地域の防犯の推進 ・課題：犯罪認知件数のさらなる削減 ・改善内容：月1回の夜の見回りを3回に増やす。	⑩旗ボランティア活動 (新規) ・活動目的：子どもの見守りの充実 ・具体活動：一部ボランティアが、旗による安全な横断支援を、「あいさつ運動」を加えて、シニア世代により実施する。
教育・文化部会	②芥見の将来に寄せる小中学生の夢 (継続) ・活動目的：小中学生の郷土愛を深める ・活動内容：作文、標語、絵画コンクールを実施開催し、市長賞、市教育委員会賞等として表彰 □芥見文化祭 □芥見フェスティバルへの協力 □放課後子ども教室・土曜寺子屋の開催支援 □新成人を祝い励ます会への協力 □小中学生とのボランティア活動の協業 □運動会	  	⑪子ども育成活動 (新規) ・活動目的：地域の宝である子どもを、地域で育てる ・具体活動：老人・子どもの合同ラジオ体操 小中学生が参加したグラウンドゴルフ
福祉・健康部会	③男性の料理教室 (継続) ・活動目的：独居への備えと、交流の場、そして新たな趣味の機会を設ける ・活動内容：年3回、コミュニティセンターで、食生活改善推進員から体に優しい料理の指導を受けている。 □敬老会への協力 □地域サロン	⑦お互いさまネット芥見 (見直し) ・活動目的：高齢者の買い物支援など小さな手助けをする(ボランティア約100人) ・課題：利用者が少ない ・改善内容：必要な高齢者に届くよう広報PR活動を推進する	⑫集いの家 (新規) ・活動目的：高齢者と子育て世帯、子どもが集い、交流を深める ・具体活動：7つの地区ごとに、空き家を活用して設置
環境美化部会	□クリーンシティ530活動への協力 □地域一斉清掃活動への協力 	⑧河川環境美化による 蛍の舞う川べりづくり (見直し) ・活動目的：きれいなまち“あ・く・た・み”を目標に蛍舞う川、桜並木を整備 ・課題：山田川の桜をより楽しむ ・改善内容：河川敷も草刈し、上からも下からも桜を楽しめるようにする  	⑬ホタル祭り (新規) ・活動目的：多世代が関わった活動することで郷土愛を育成する ・具体活動：小中学生が計画から参画し、地域で祭りを開催する
地域振興／広報部会	④散歩道マップによるウォーキング大会 (継続) ・活動目的：芥見の名所旧跡を散策することで、郷土愛を育む ・活動内容：年1回、地区を7分割したコースを散策する(参加者約150人) ⑤広報活動 (継続) ・活動目的：地域への情報発信 ・活動内容：広報誌、まちづくり協議会HP	 	⑭お出かけネット芥見(仮称) (新規) ・活動目的：より利便性の高い高齢者の移動手段を確保する ・具体活動：NPO法人等による有償の輸送サービスを実施する
全体事業	□芥見・岩コミュニティバス等運営協議会への助成 (需要が高いエリアに集中して運行) 	⑨芥見岩っこバスサポーター (廃止) ・活動目的：乗車補助と困り事を収集 ・課題：活動者が限定され、継続が困難 ・改善内容：廃止し、新たにコミバスサポート便を運航する。	⑮コミバスサポート便 (新規) ・活動目的：コミュニティバスの空白地域の足を確保 ・具体活動：コミバスの運行対象外エリアを、タクシーで支援(週1回)

事業スケジュール

将来像を具現化するための具体的な「取り組み」、「事業」を整理した

	短期(3年以内)	中期(5年以内)	長期(8年以内)
①青パト (継続)	→	→	→
②小中学生の夢 (継続)	→	→	→
③男の料理教室 (継続)	→	→	→
④ウォーキング大会 (継続)	→	→	→
⑤広報活動 (継続)	→	→	→
⑥歩いて回る防犯 (見直し)	→	→	→
⑦お互いさま (見直し)	→	→	→
⑧蛍の舞う川 (見直し)	→	→	→
⑨バスサポーター (廃止)	(廃止)		
⑩旗ボランティア (新規)		→	→
⑪子ども育成活動 (新規)		→	→
⑫集いの家 (新規)		→	→
⑬ホタル祭り (新規)			→
⑭お出かけネット芥見(新規)			→
⑮コミバスサポート便 (新規)			→

活動の経過

- まちづくりワークショップの開催
令和元年7月28日(日)
(東部コミュニティセンターにて)
- 芥見地区まちづくりアンケートの実施
令和元年8/10~9/末 (回答者数371件/配布500件)
- 芥見地域まちづくりビジョン(案)の作成
令和元年11月14日(木)
(東部コミュニティセンターにて)
- 上記(案)のパブリックコメント(皆様に意見を聴く)
令和元年12月2日(月)~令和2年1月13日(祝)
(芥見公民館にて 結果:9通12件)

このQRコードで、芥見まちづくり協議会のホームページへジャンプします。

この資料の問い合わせ先: 芥見まちづくり協議会
 ■電話番号: 058-242-3209(芥見公民館)
 ■ホームページアドレス <http://akutami.jp/>

まちづくり活動はホームページで公開しています
あなたの参加をお待ちしています！